

工事事故(速報)の情報提供について

工事の安全管理には、日頃から万全を期していただいているところではありますが、この度、残念ながら別紙に示す工事事故が発生しました。

各事務(管理)所の工事現場において、このような工事事故が再び発生することのないように工事事故概要を皆様にお知らせいたします。

本資料を活用し、受注者を適切にご指導頂き、再発防止に努めて頂きますようお願いいたします。

【工事事故(速報)発生状況】 (H24.8.31現在)

	8月発生件数	累計件数	死亡者数	負傷者数
平成24年度(今年度)	6件	28件	1人	8人
平成23年度(昨年度)	7件	74件	1人	19人

注1) 上記は、関東地方整備局管内の工事事故発生件数(速報)を示す。

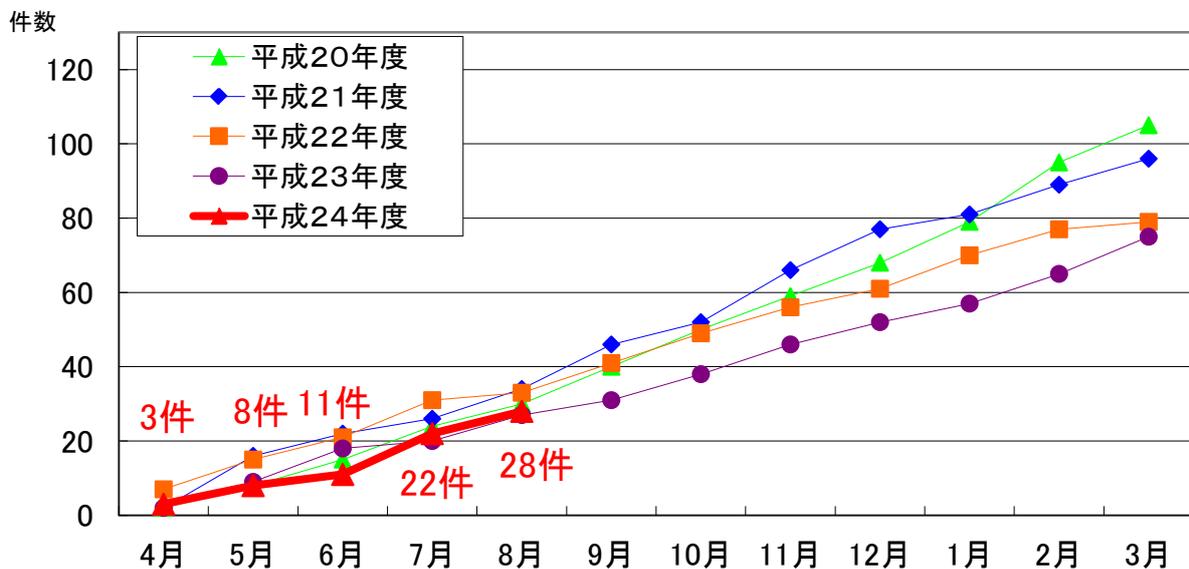
注2) 「8月発生件数」は、8/1～8/31の間に起きた件数。(月毎分)

注3) 「累計件数」は、4/1～3/31の間に起きた件数。(累計分)

注4) 「死亡者数」・「負傷者数」は、4/1～3/31の累計人数を示す。

注5) 平成24年度の数字は「速報」であり、審査の結果、「不問」になる可能性がある。

●工事事故件数

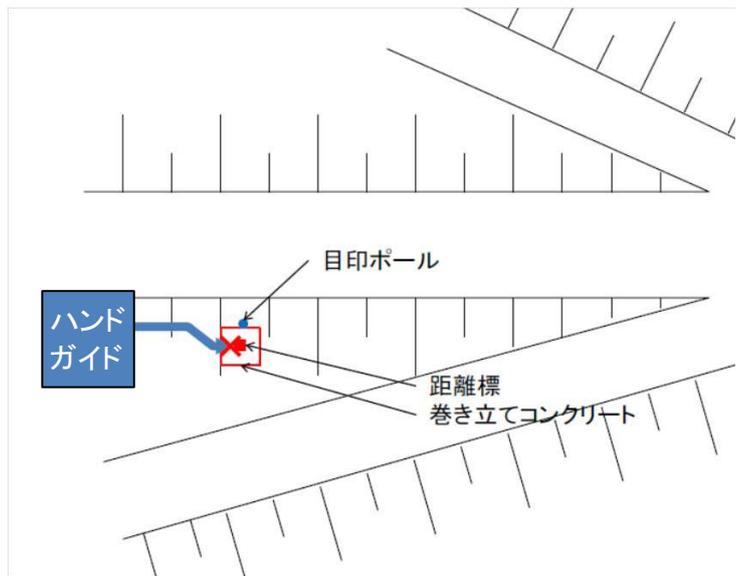


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成20年度 累計 (月毎)	2件 (2件)	8件 (6件)	15件 (7件)	24件 (9件)	30件 (6件)	40件 (10件)	50件 (10件)	59件 (9件)	68件 (9件)	79件 (11件)	95件 (16件)	105件 (10件)
平成21年度 累計 (月毎)	2件 (2件)	16件 (14件)	22件 (6件)	26件 (4件)	34件 (8件)	46件 (12件)	52件 (6件)	66件 (14件)	77件 (11件)	81件 (4件)	89件 (8件)	96件 (7件)
平成22年度 累計 (月毎)	7件 (7件)	15件 (8件)	21件 (6件)	31件 (10件)	33件 (2件)	41件 (8件)	49件 (8件)	56件 (7件)	61件 (5件)	70件 (9件)	77件 (7件)	79件 (2件)
平成23年度 累計 (月毎)	2件 (2件)	9件 (7件)	18件 (9件)	20件 (2件)	27件 (7件)	31件 (4件)	38件 (7件)	46件 (8件)	52件 (6件)	57件 (5件)	65件 (8件)	74件 (9件)
平成24年度 累計 (月毎)	3件 (3件)	8件 (5件)	11件 (3件)	22件 (11件)	28件 (6件)							

※なお、平成21年度工事事故より、国の管理物損傷事故件数を措置の対象としている。

発生日時	平成 24 年 8 月 3 日 (金) 15 時 30 分				天候	晴
工事情報	河川系事務所 役務					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	-	-	-	距離標損傷		
事故概要	ハンドガイド式で堤防除草作業中、距離標のコンクリート柱を損傷させたもの。					
	公衆損害事故-その他公衆損害					

事故発生状況



距離標損傷状況

- ・ハンドガイド式除草機械を使用し堤防除草作業中、距離標のコンクリート柱を損傷させたもの。
- ・距離標は、今年度に他業務で更新したもの。養生中であったため、注意喚起のポールを若干離して設置されていたため、距離標の位置を見誤り、接触したもの。
- ・施工計画書において障害物周りは先行除草を行う事となっていたが実施されていなかった。

【事故発生原因】

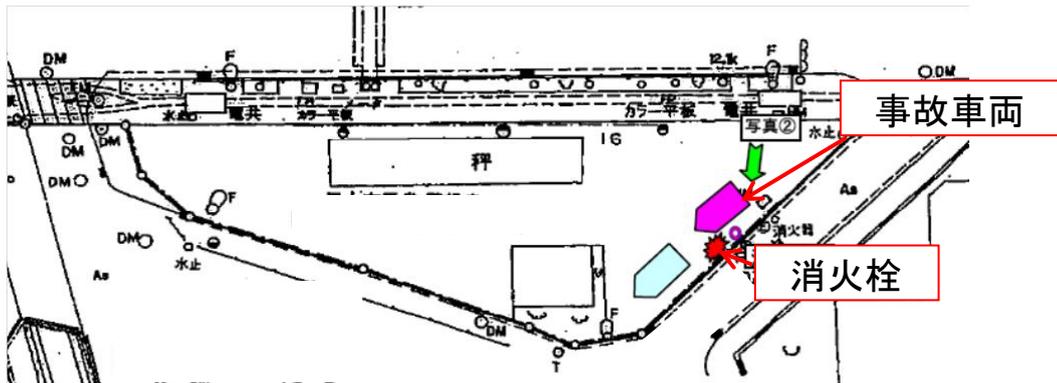
- ・施工計画書が守られていなかったため。
など

【事故防止のポイント】

- ・施工計画書、作業手順書を遵守するよう作業員に周知徹底を行う。

発生日時	平成 24 年 8 月 9 日 (木) 13 時 15 分				天候	晴
工事情報	道路系事務所 役務					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	-	-	-	官用車損傷		
事故概要	<p>車輛台貫所の駐車場で、縦列駐車を行った際、後退時に構造物(消火栓:高さ約50cm)にフロントバンパー左側を引っ掛け、損傷させたもの。</p> <p style="text-align: right;">公衆損害事故-その他 公衆損害事故</p>					

事故発生状況



・車輛台貫所の駐車場で、縦列駐車を行った際、後退時に構造物(消火栓:高さ約50cm)にフロントバンパー左側を引っ掛け、損傷させたもの。

【事故発生原因】

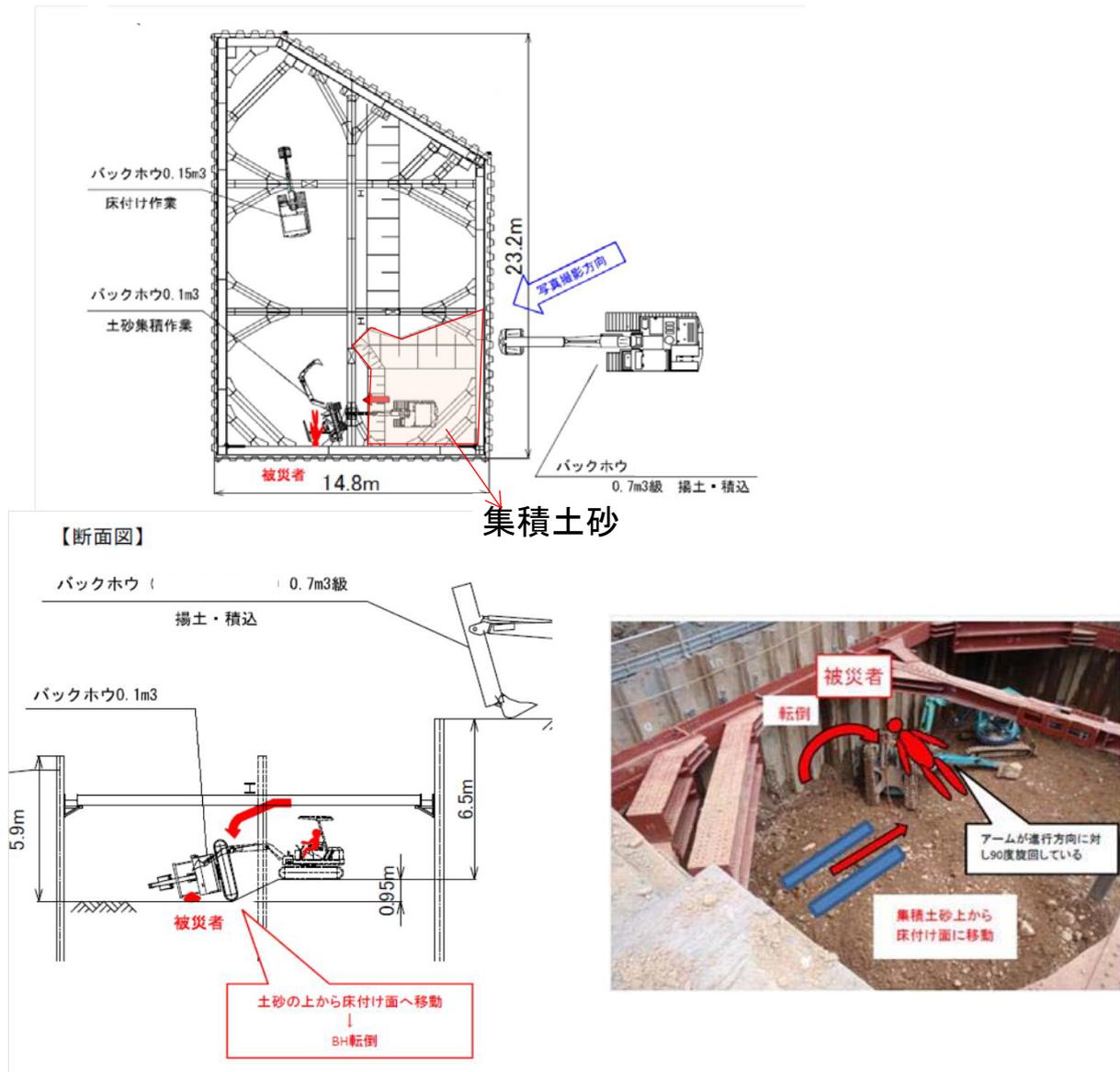
・運転手の前方側方確認不足によるもの。 など

【事故防止のポイント】

・車両安全運転教育の徹底。
・周辺構造物への注意、確認を行う。
など

発生日時	平成 24 年 8 月 10 日 (金) 10 時 17 分				天候	晴
工事情報	道路系事務所 一般土木工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	男	57	オペレータ	死亡		
事故概要	バックホウにて橋台の掘削床付け作業中、バックホウが転倒し、オペレータが床付け面とバックホウに挟まれたもの。					
	工事関係者事故-建設機械の稼働に関連した人身事故					

事故発生状況



- ・橋台の2次掘削を実施。
- ・土砂の集積作業を行っていたBHが集積していた地盤から床付け面(段差95cm)に移動(降下)中に転倒、操作していたオペレータが下敷きになったもの。

【事故発生原因】

- ・現在調査中。

発生日時	平成 24 年 8 月 20 日 (月) 11 時 0 分				天候	晴
工事情報	河川系事務所 役務					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	-	-	-	官用車損傷		
事故概要	出張所構内において、官用車車庫入れ時に車の左後ろを損傷したものを。					
公衆損害事故-その他 公衆損害事故						

事故発生状況



車両損傷状況

【事故発生原因】

・運転手の左後方確認不足によるもの。 など

【事故防止のポイント】

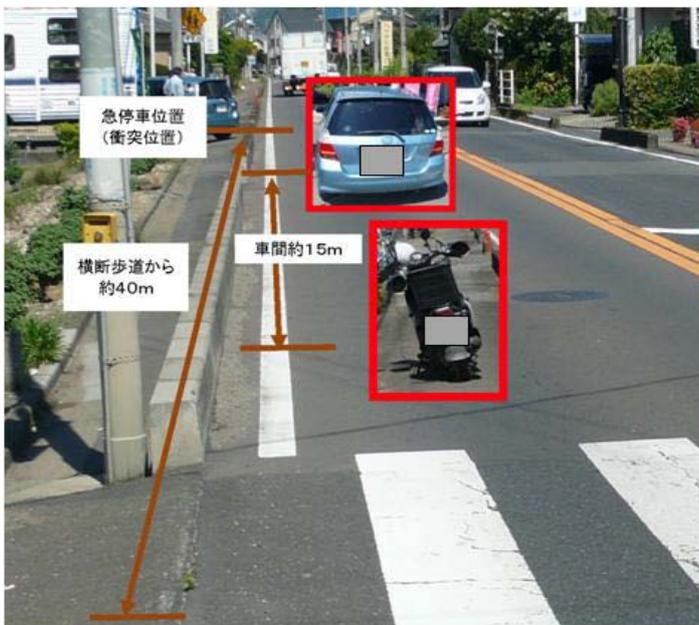
・車両安全運転教育の徹底。
・周辺構造物への注意、確認を行う。
など

発生日時	平成 24 年 8 月 24 日 (金)			9 時 56 分	天候	晴
工事情報	河川系事務所 業務					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	男	44	巡視員	かすり傷		
事故概要	河川巡視ルート of 県道を走行中、前に走っていた乗用車に巡視パトロール車(バイク)が追突したものの。					
公衆損害事故-その他 公衆損害事故						

事故発生状況



巡視パトロール車(バイク)



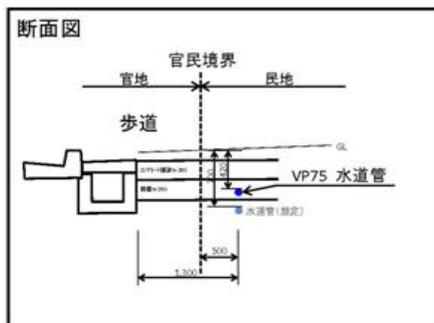
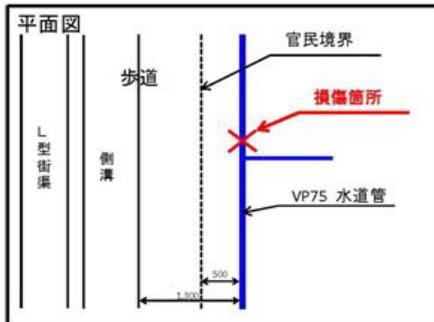
- ・河川巡視ルートの県道を走行中、前を走っていた乗用車が携帯電話通話のためウィンカーをだして急停車。
- ・ブレーキ操作したが、タイヤがロックして、右倒しになり滑りながら前方に停車した乗用車に追突したものの。

【事故発生原因】
 ・運転手の前方確認不足によるもの。
 など

【事故防止のポイント】
 ・車両安全運転教育の徹底。
 など

発生日時	平成 24 年 8 月 30 日 (木)			9 時 50 分	天候	晴
工事情報	道路系事務所 維持修繕工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	-	-	-	水道管損傷		
事故概要	歩道改修における掘削作業中、水道管をバックホウの刃先で損傷させたもの。					
	公衆損害事故-地下埋設物件損傷					

事故発生状況



- ・水道管を管理者台帳で確認していたが、詳細な位置は不明であった。
- ・現地確認(周辺の制水弁等の確認)により水道管深さを70cm前後と想定して作業を実施。
- ・周辺で水道管の漏水箇所を発見し、管理者に情報提供。立会を行い、この箇所での水道管深さが70cmであることを確認。
- ・出入口部擦り付け箇所において50cmの掘削作業をおこなったところ、水道管深さが42cmであったため、バックホウの刃先で損傷させたもの。
- ・事故発生箇所においては、試掘による水道管の確認を行っていなかった。

【事故発生原因】

- ・施工に先立ち、試掘、目視確認を行っておらず、地下埋設物に対する注意が不十分だったため。
- など

【事故防止のポイント】

- ・地下埋設物付近での作業については、埋設物の状況を十分に把握した上で施工を行う。
- など